



第5次知夫村
総合振興計画
2011 - 2020

概要版

活力ある住みよい島
知夫村

ごあいさつ

「活力ある住みよい島・知夫村」の実現をめざして



このたび「第5次知夫村総合振興計画」が完成し、3月の知夫村議会定例会で議決し、そのダイジェスト版ではございますが、村民の皆様と共有するはこびとなりました。

この計画の策定に際しては、村民の皆様のアンケートや地区座談会での提言や要望等が再集約され、知夫中学生によるアイデアや意見も取り入れられ、策定委員会・審議会で検討・審議を頂きました。この計画には村民の皆様をはじめ関係者の英知と工夫と汗がつまっています。

村の今後を展望するにあたり、人口の減少、地域活力の低下、閉塞感の広がりと言った負の連鎖を意識の上で断ち切り、村行政はもとより、村民一人ひとりが地域経営的感覚とサバイバル自立精神をもって、自ら新たな時代を切り開くと言う気構えと創造的な視点を強く持つことが何よりも大事です。こうしたことから、これまでの総合振興計画が標榜してきた村の基本理念を受け継いだ上で、「活力ある住みよい島・知夫村」を築くことを改めてこの計画の基本理念とし、その実現に向けては「村民が生きがいと活力を生み共有する村」と「生き残り自立促進を追及する村」の2つを、これからの村政運営に際しての具体的な指針として、目指してまいります。

私たちにとって、かけがえのないふるさとである知夫村を後世に残すことは、今を生きる私たちの責務と考えます。そのためにも、この計画に示された精神を大切に、村民の皆様と一緒に考え、相互に理解を得ながら、目標に向かって精一杯頑張る所存です。

おわりに計画の策定に当たり、貴重なご意見、ご提案をお寄せいただきました村民の皆様方をはじめ長期間の審議にご尽力賜りました、総合振興計画審議会、策定委員会、村議会並びに多くの関係者の皆様に重ねて感謝を申し上げますと共に、村民の皆様のこれからの村づくりに対する温かいご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

平成23年6月

知夫村長 **矢田 辰夫**



知夫村総合振興計画とは？

総合振興計画は、知夫村が目指す将来の理想のすがたを明らかにして、その実現に向けて計画的に村政を進めていくために、各分野での施策の方向性や取り組んでいくことから総合的、体系的にまとめた計画です。

村の計画で最も上位に位置付けられる重要な計画ではありますが、それと同時に、村民と行政が適切な役割分担と協働関係をもとに村の課題を共有して、一緒になってその解決を図り、知夫村の更なる発展に向けて協働して取り組んでいくための、基本的な計画でもあります。

この計画は、基本構想を頂点として3つの階層からなっており、計画期間は平成23(2011)年度から平成32(2020)年度までの10年間です。



基本理念 (1つのビジョン)
活力ある住みよい島・知夫村



基本指針 (2つの目標)

村民が生きがいと
活力を生み共有する村

生き残りと
自立促進を追求する村



基本計画 (4つの分野)

- 【1】自然と調和した活力ある産業づくり
- 【2】安心安全で快適な生活環境づくり
- 【3】豊かな心と人間性を育む人づくり
- 【4】ふれあいと絆を強める持続可能な地域づくり

基本構想 本村の基本理念と、目指すべき将来像を示しています。あらゆる計画の頂点に立つ理念です。

基本計画 基本構想を実現するための施策大綱(基本方針)を体系的に示したものです。10年間を計画期間とします。

実施計画 基本計画に定めた各施策を具体的に実施するための事業計画で、各年度の予算の指針となるものです。3年間を計画期間とし、毎年見直すローリング形式を採用します。

※ 実施計画は、各事業計画として別に定められます。

1 自然と調和した活力ある産業づくり

(1) 地域産業を振興する

農 地の積極的な有効利用と集約化を図り、畑を荒らす動物への対策を総合的に行いながら、荒れた遊休農地・耕作放棄地の拡大防止に努めます。

昔から伝わる畜産のやり方や心構えを尊重しつつ、近代的な生産管理の方法や新技術も取り入れて経営体質を強化し、良質な牛の生産地としての基盤整備を行います。



知 夫里島の魅力を全国にPRする一方で、「島の駅」としての拠点づくりや受入れ体制を整えます。祭りや行事を組み合わせた体験型・交流型観光を展開し、観光と物産を一体的に推進することで、地域の活性化につなげていきます。

放 流事業の継続、漁場の造成や水産加工場の整備をはじめ、商品開発や販路開拓を積極的に推進します。漁業経営の安定化とともに新規漁業者の確保や雇用創出に向けた取り組みを行います。



(2) 自然環境を保全し活用する

豊 かな自然と地域の景観を自らの手で守り、次の世代に渡していくという意識をもって、環境保全に向けての様々な取り組みを行政と村民が協働して行います。





2 安全安心で快適な生活環境づくり

(1) 生活環境を整備する

海 上交通のアクセス改善を関係機関に要請する一方で、村民生活や観光客の利便から、ターミナル施設を整備します。高齢者等の安心・安全な移動や利便性の改善に配慮し、地域の実情にあった交通を模索していきます。



産業、観光、教育、医療・福祉などの各分野で情報通信体制の充実を図ります。観光地や国立公園内でも携帯電話が使用できるよう、通信事業者等と提携し、不感地域の解消を目指します。



循 環型社会に向けた環境学習や啓発活動を通じて住民主体の環境改善活動を推進していきます。ごみ焼却処理施設の維持更新を行い、海岸漂着ごみは地域や関係機関と連携して取り組みます。

老朽化等により機能が低下した水道関連施設の適切な更新改良を進めます。

地域の防災対応能力の向上や耐震補強など、減災の観点での取り組みを通じて、自助・共助・公助を旨とする総合的な防災機能の強化に努めます。

(2) 保健・福祉・医療を強化する

専 門スタッフの確保を図り、一人ひとりの健康づくりや子育て支援環境づくりに取り組みます。社会福祉協議会や老人クラブとも連携し、高齢者等やその家族が地域の支え合いのなかで安心して元気に暮らせるよう支援体制を整え、その拡充に努めます。



医 療従事者の確保をはじめ、診療体制の強化や医療環境の充実に取り組みます。保健・医療・福祉の連携を強め、身近な地域で幅広い支援が受けられる環境づくりを行い、村民の安心と安全の確保に努めます。



3 豊かな心と人間性を育む人づくり

(1) 地域教育を振興する

学校、家庭、地域社会の連帯・協力関係をもとに、将来の知夫村や広く世界を担う子どもたちの「生きる力」「豊かな心」を育む取り組みを充実させていきます。また、生涯学習事業では、スタッフの確保に努め、本村ならではの特性を活かした取り組みを推進していきます。



(2) 文化を振興する

村の貴重な文化資源を後世に伝えるため、伝統行事や祭りなどの地域文化の振興と保全・継承に向けた取り組みや体制づくりに努めます。他町村校との交流事業の継続や、本土・外国等の地域間交流を促進し、多文化理解を深めながら、村民一人ひとりが豊かな個性が発揮できる環境づくりを目指していきます。





4 ふれあいと絆を強める持続可能な地域づくり

(1) 地域コミュニティを活性化する

各 集落の生活環境の整備に努め、村民や新規住者が暮らしやすい魅力ある集落づくりを推進します。集落活性化に向けた取組みや集会所施設の有効活用を推進し、地域の強いきずなや温かいふれあいを通じて集落機能の維持を図ります。



(2) 地域の担い手を確保する

村 を全国的にPRする一方で、出郷者との連携を強めながら、U・Iターン者の受入れ体制や定住環境を整えます。一次産業への新規就業や新しい地域ビジネスの創出にあたっては、多面的な支援体制を展開しながら、地域の創意工夫を活かした取組みを進めます。



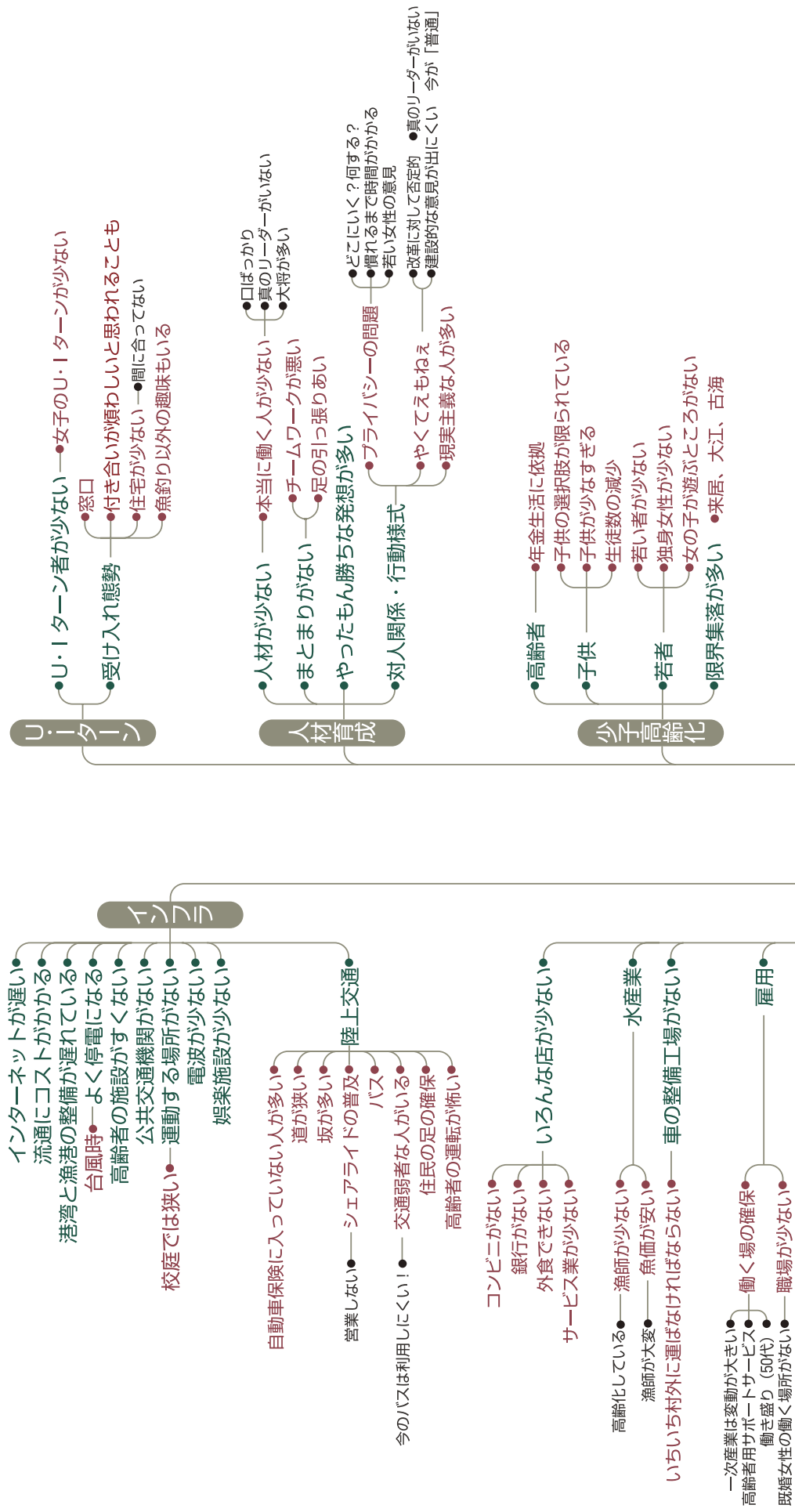
(3) 住民に身近な行政運営を確立する

行 政と村民の間の「顔の見える繋がり」を大切に、身近な行政サービスの確立に努めます。村民・議会・行政が一緒になって考え、適切な役割分担のもとで連携して村づくりに取り組む社会の実現を目指します。住民協働社会のもと、縦割りの弊害を減らして部局横断的にきめ細かく遂行できるよう、体制づくりや機構改革に取り組みます。



村の「いま」と「これから」(第5次知夫村総合振興計画資料より)

この振興計画の策定にあたっては、アンケートや地区座談会を通じての村民の皆様からの提言・要望が再集約され、途中、知夫中学生によるアイデア・意見も取り入れられながら、策定委員会の議論の整理と体系化を経て、審議会での濃密な審議を頂いて計画原案がつくられました。



「どげそじよつや」

産業

- 観光
 - 若い観光客が少ない
 - 看板が少ない
 - 夏に観光客が集中
 - 沖縄より高い
 - 特産品が少ない
 - 土産物が少ない
 - 全体の宿泊容量が少ない
- サービス精神が全然ない

交通事情

- 島前間の交流がしにくい
 - 船のダイヤがおかしい
 - 本士の医療機関に通院
- 経済的負担大
- 交通の便
 - どこにも行きにくい
 - 移動手段が限られている
 - 思い立ったときに買い物にいけない

役場

- 小さい・細かい
- 個人宅への連絡もある
- 役場が涼しすぎる？
- 天国に一番近い島？
- どこかの真似
- 固い言葉はNG
- 予算がない
- 役場が何でも屋になっている
- 対応に苦慮する苦情・相談が多い
- 村のキャッチフレーズが分かりにくい

自然環境

- 山が荒れている
 - 鳥獣被害
 - タヌキが多い
 - タヌキが多すぎる
 - 船がつかない
 - 冬によく時化する
 - 孤立しやすい
- 海上時化
 - 魚が獲れない
 - 藻場が減っている
 - 潜ってもアワビが減ってきた
- 水産資源
 - 海水温の上昇
 - イルカが多い
 - サメが多い

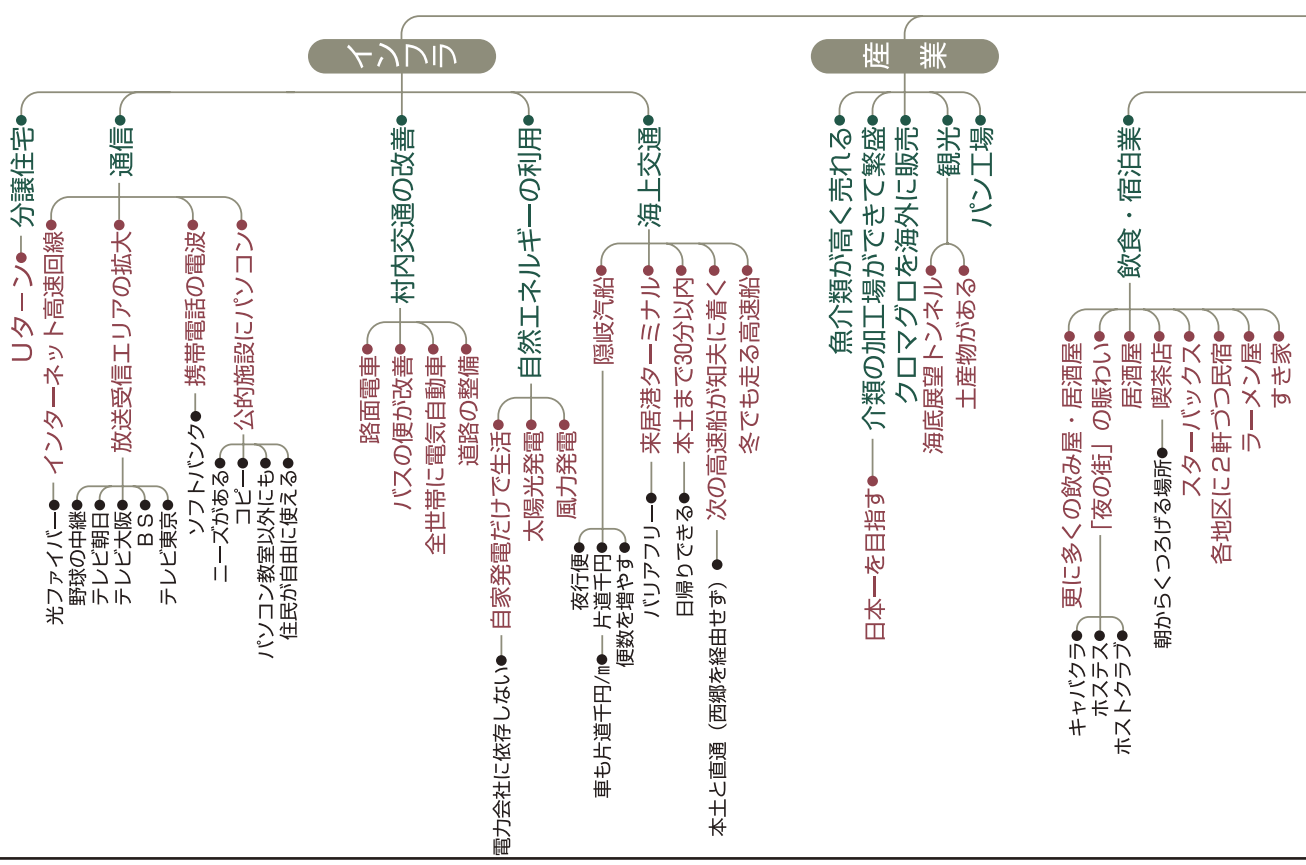
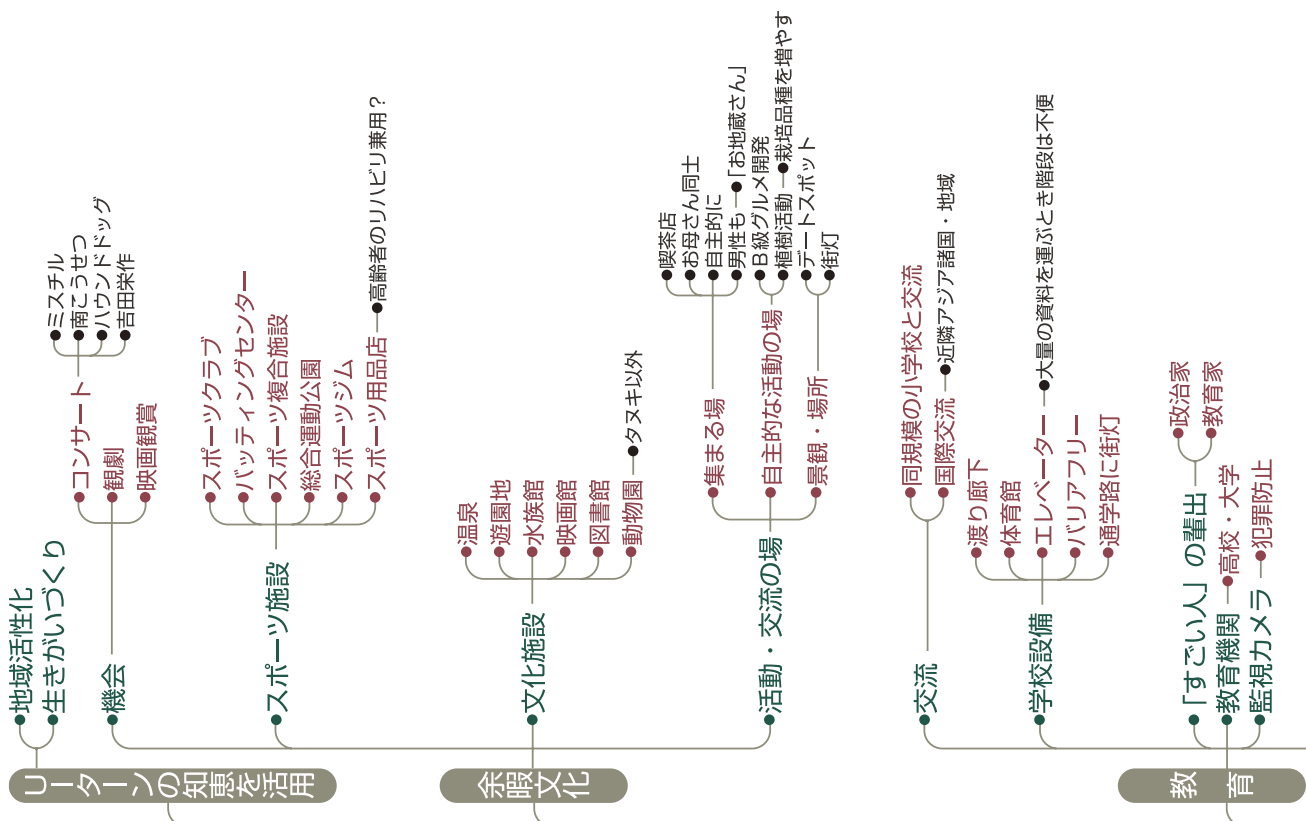
景観・土地利用

- 海岸のゴミが多い
- 島の玄関口が寂れている
 - 空き家が多い
 - リゾート地らしくない
- 自由に家を建てられるような土地が少ない
- 国立公園の規制が多い

- 医療保健福祉
 - うらら
 - 機械が苦手な人が多い
 - 巡回体制
 - 人がいない
 - 優先順位
 - face to face
 - 全戸訪問が知夫にあう
 - 作業所
 - 住民の理解促進
 - 緊急体制
 - ノーマライゼーション
 - 偏見がある
 - 障害者の自立
 - 障害者
 - 精神障害者
 - 精神科の出張診療
 - 家族会がない
 - 高齢者
 - グループホームが必要
 - 福祉就労の場
 - 高齢者が他の町村の施設に行く
 - 最期まで知夫村で
 - 人口対策
 - 小規模特老的なものが必要
 - なごみの里がない
 - 子育て
 - 乳幼児医療の個人負担軽減
 - 公園
 - 安全問題でなくなる
 - 子ども
 - 子どもの遊び場が限られている
 - 公園
 - 母親同士の会話の場
 - 子ども
 - チャイルドシート
 - 福祉
 - 病院にすぐいけない
 - 夜子供が病気になる時とき大変
 - 医療が当てにならない
 - 大きな病院がない
 - 緊急搬送
 - ヘリコプター
 - 仕組みや存在を知らない人もいる
 - 相談しにくい
 - 住民が遠慮
 - 主張すべき
 - 保健・医療体制
 - 保健師1人
 - 忙しそう
 - 専門医がいらない
 - 住民の声を必要
 - 本土にでないといけない
 - 産婦人科がない
 - 診療所の待合
 - 時間つぶし

- 暮らし
 - すぐ噂に立つ
 - 話題が少ない
 - 暇な時にすることがない
 - 何事も選択の自由がない
 - 保育料が高い
 - 公共料金が安い
 - 上下水道
 - 物価が高い
 - ガソリン代が高い
 - 隠岐汽船の料金が安い
 - 物価
 - 保育料が高い
 - 公共料金が安い
 - 上下水道
 - 物価が高い
 - ガソリン代が高い
 - 隠岐汽船の料金が安い

この計画には村民の皆様をはじめ関係者の英知と工夫と汗がまつまっています。村の現状と課題が、また、理想の姿や夢が、率直な言葉で語られました。これらの意見は1つの大きなカタマリとして集約され、計画策定において最も重要な資料となりました。





村の理想・施策 「つげならい」になー!

- 親戚
- Iターン者
- 地元はなんとか...
- 教育委員会に行きにくい → ●もとに戻すべき
- 公民館と図書館を併設
- 郷土資料館と併設

- ミニ里親 (一時的)
- 開発センターの機能強化 (復元)
- 金持ちばかりがいる
- 美人なひと
- イケメン
- 人口増 → 人口千人
- 子ども
- 子供がいっぱいい欲しい
- 少年野球を作りたい → ●そして監督になる
- 子供がほしい → ●2・3人ほしい
- 結婚・婚活
- 斎苑の整備
- 葬儀場
- 火葬場

- 病院
- 特別養護老人ホーム
- 医者
- プール → ●リハビリ・健康増進
- 整形外科

- 都会と同じ買い物ができる
- 魚釣り
- 現状維持
- あまり発展しない方がよい
- これ以上の生活を望むなら他所へ
- 運輸サービス → ●宅急便
- 美味しい魚介類が食べられる
- 家を建てたい
- 船が欲しい
- 電子マネーが使える
- ATM
- 今より低い物価水準
- 保育料タダ
- 税金タダ → ●定住が増える?
- 何でも屋さん
- 日常の細かいニーズへの対応 → ●人材
- 高齢者用サポートサービス

ひと

冠婚葬祭

医療・保健

暮らし

お店

- 駄菓子屋
- スポーツ用品店
- たくさん
- 酒屋
- 卸売・小売業
- 24時間営業
- コンビニ
- 釣具店
- 大型商業店舗
- ジャスコ
- サティ
- しまむら
- 衣料・ファッション
- ドラッグストア
- 眼鏡屋
- ヤマタ電機
- 家電
- ゲームセンター
- サービス業
- 美容
- 本屋
- 塾
- 教育関連業
- ネールサロン
- エステ
- 美容整形外科
- 青毛開発
- リープ21本社
- アテランス

誘致

- プロ野球のキャンプ地
- Jリーグのチーム
- 怖い
- 北朝鮮に近い
- 普天間基地の移転先に
- 米軍基地
- 自衛隊
- 軍事施設
- 自衛隊基地

見果てぬ夢

- ガンダム製造
- 知夫タワー
- 首都移転
- 知夫タワ- 西ノ島を知夫村に吸収合併
- 海底トンネル
- 島を動かす
- 西ノ島との間に橋を架ける
- 西ノ島一知夫
- 超・超高速船
- スペースシャトル
- 宇宙開発
- 本土までの道
- 宝くじを作る
- カジノ・リゾート地として発展
- 埋め立て以外で
- 土地を拡大する
- 飛行場

知夫村総合振興計画 概要版

活力ある住みよい島・知夫村

発行 島根県隠岐郡知夫村
〒684-0102 島根県隠岐郡知夫村 1065
TEL 08514-8-2211 FAX 08514-8-2093
URL <http://www.chibu-vill.com>

編集 知夫村総務課
発行年月 平成 23 年 6 月